

2022年3月期 決算補足説明資料



株式会社アドバネクス

2022年5月13日

本資料は2022年3月31日現在のデータに基づいて作成されております。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

1. 2022年3月期 連結業績概要
2. 2023年3月期 連結業績予想

1. 2022年3月期連結業績概要

(単位：百万円)

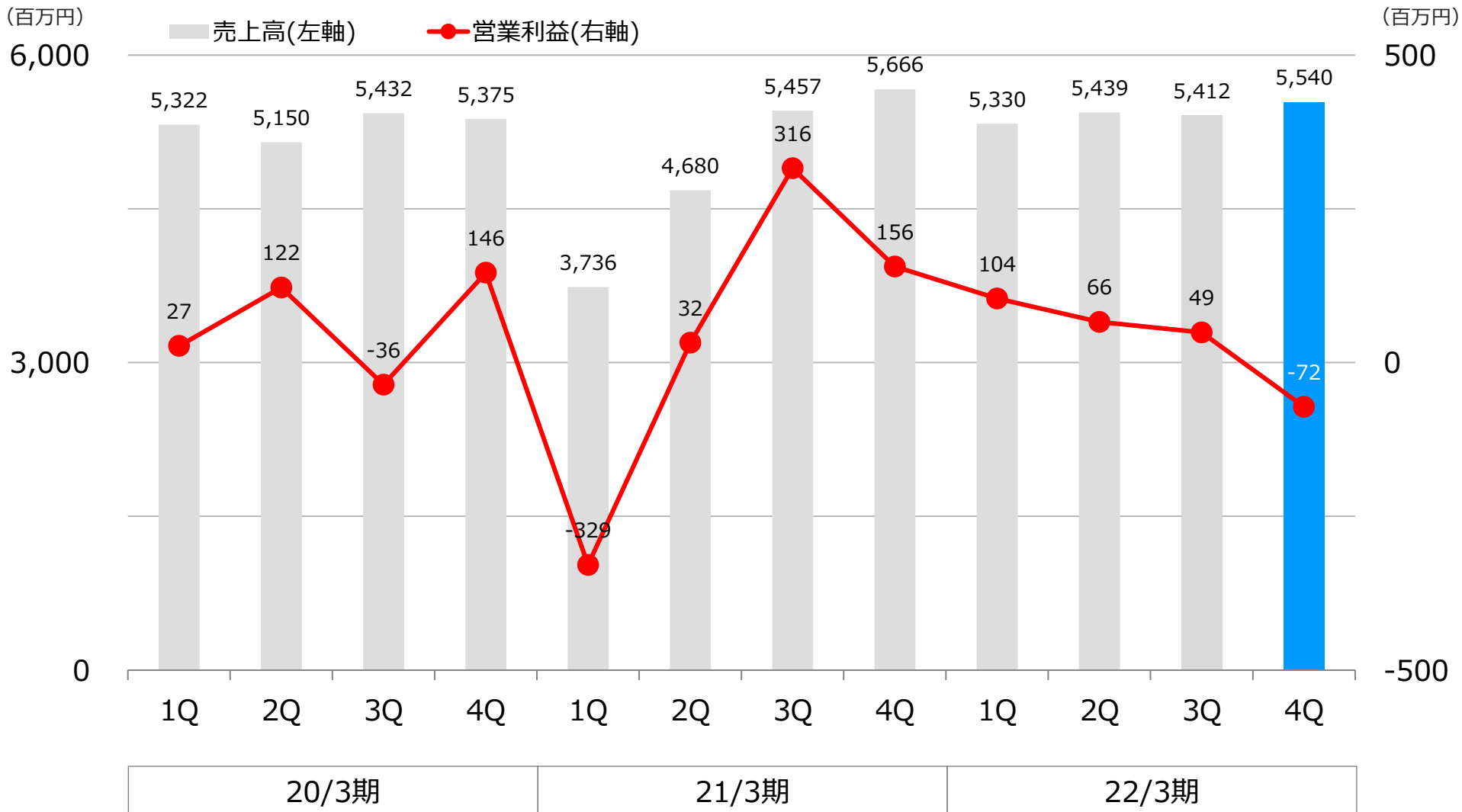
	2021/3期	2022/3期	前期比増減額	前期比増減率
売上高	19,539	21,722	2,182	11.2%
営業利益	176	148	△27	△15.7%
営業利益率	0.9%	0.7%	-	-
経常利益	359	354	△4	△1.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	633	17	△615	-

21年3月期： 1 US\$ = 106.2円

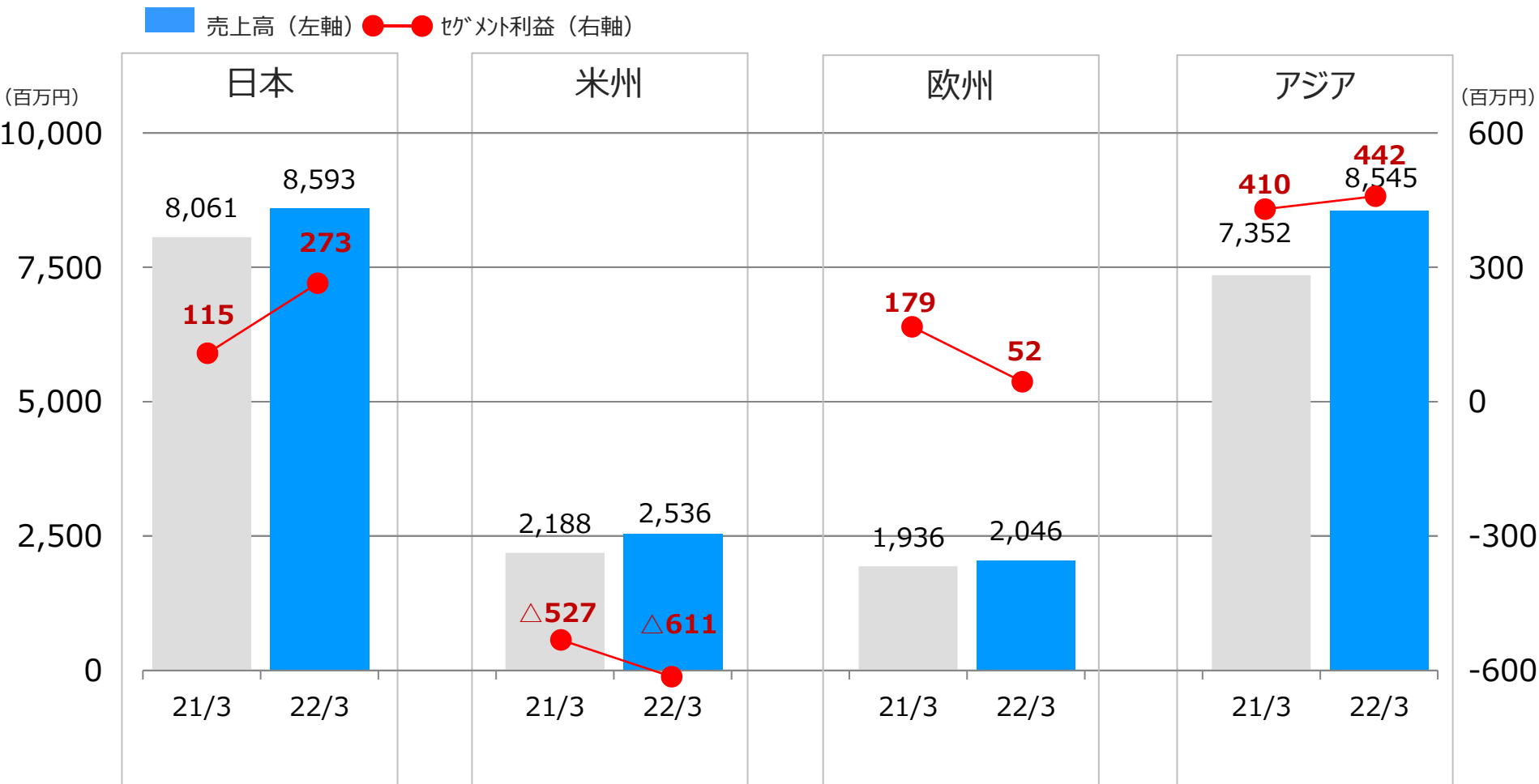
22年3月期： 1 US\$ = 112.9円

- 売上高は、コロナ禍の影響が大きかった前期と比べ自動車・医療向けの需要が回復し前期比増。ただし、自動車向けは半導体や部品の供給不足による減産等の影響を受け、機会損失も発生した。
- 営業利益は、上述の機会損失や、米国子会社の工場移転に伴う費用の計上、メキシコ子会社のプロジェクト立上げコストの増加に加え、原材料費・物流費・光熱費等の高騰が収益を圧迫し、前期比減。
- 経常利益は、為替差益は発生したものの前期比微減。
- 当期純利益は、アメリカ子会社の工場移転に伴う特別損失が発生したが黒字は確保。アメリカ子会社のカリフォルニア工場売却益を計上した前期との比較では大幅減。

1. 連結売上高・営業利益推移



1. 所在地別売上高・セグメント利益



- + 自動車向け売上増加
- + OA向け売上増加
- 原材料費高騰

- + 自動車向け売上増加
- + 医療向け売上増加
- 生産移管ロス
- メキシコ工場垂直立上げロス
- 原材料費高騰

- + 医療向け売上増加
- プロダクトミックス悪化
- イギリス電気料金高騰
- 原材料費高騰

- + 自動車向け売上増加
- + 家電・情報通信向け売上増加
- + インドネシア工場改善進展
- シンガポール電気料金高騰
- 原材料費高騰

21年3月期： 1 US\$ = 106.2円

22年3月期： 1 US\$ = 112.9円

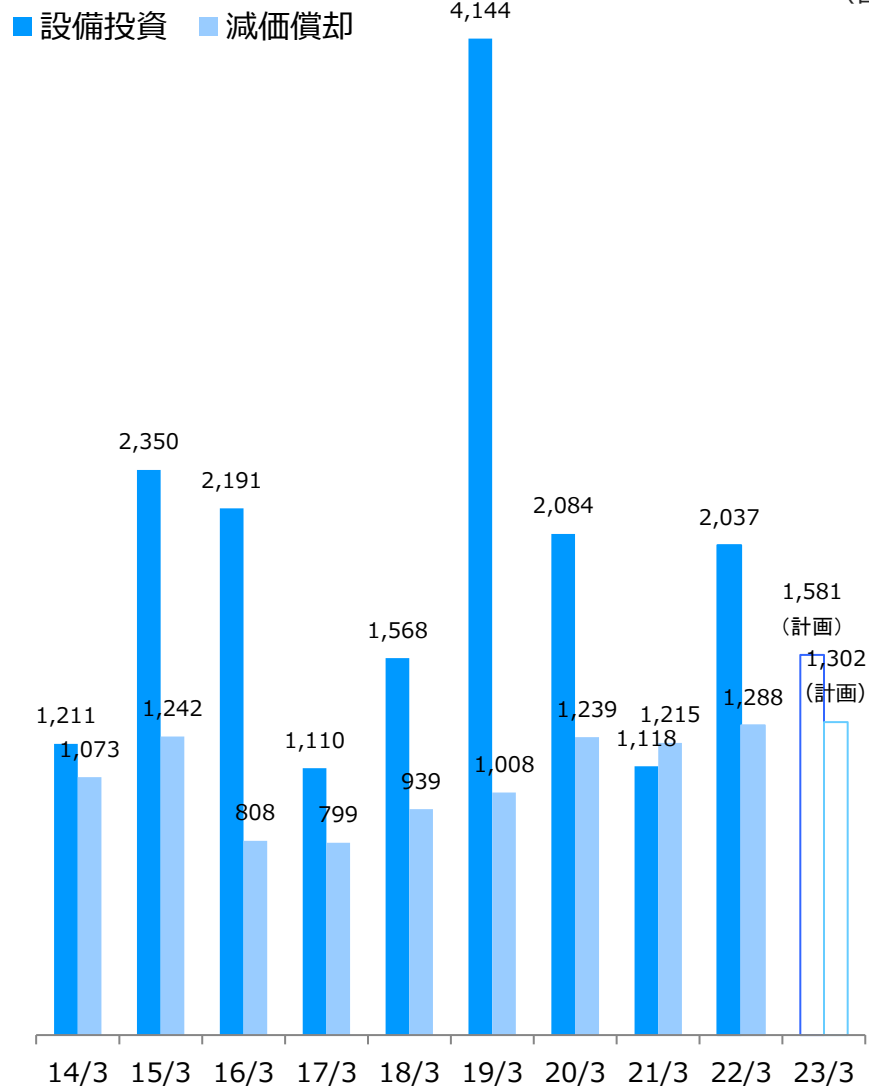
1. 連結市場別売上高

(百万円)

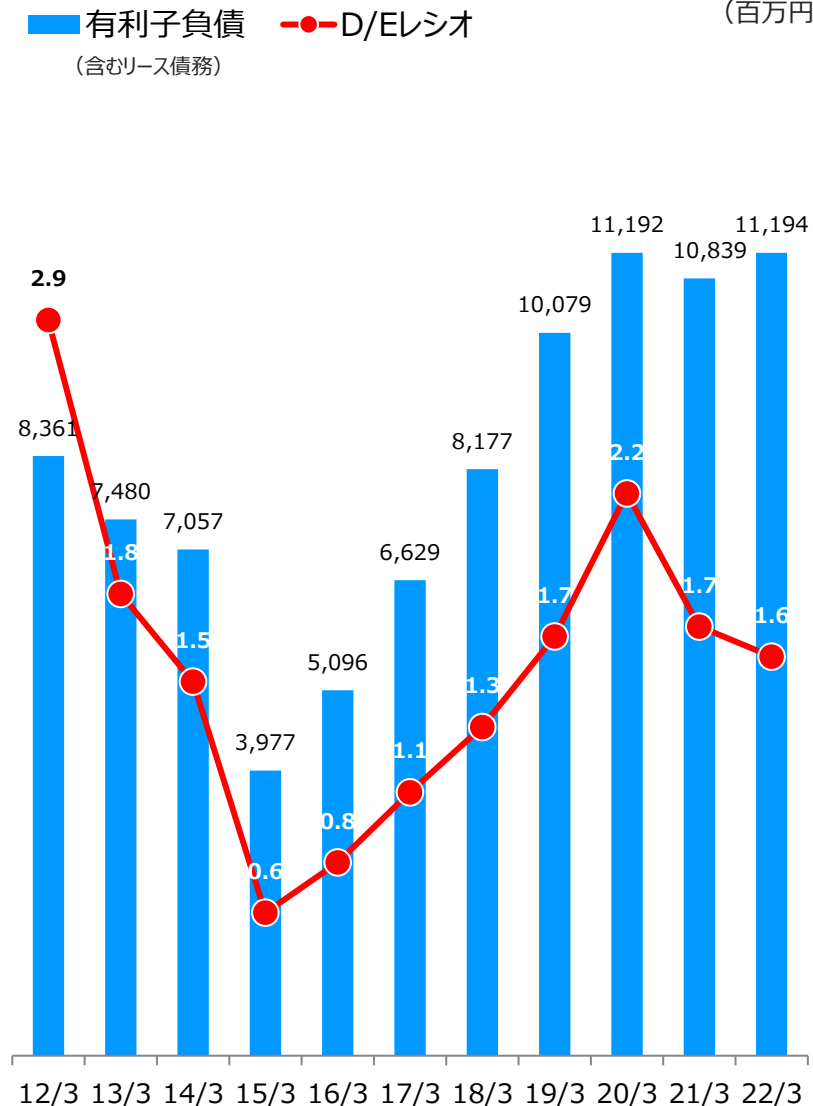
	21/3期	構成比	22/3期	構成比	増減額	増減率
自動車(輸送機器)	9,835	50.3%	11,482	52.9%	1,647	16.7%
OA機器	2,400	12.3%	2,373	10.9%	△27	△1.1%
医療機器	1,775	9.1%	2,234	10.3%	459	25.9%
精密機器	1,069	5.5%	901	4.1%	△168	△15.7%
インフラ・住設	575	2.9%	825	3.8%	250	43.5%
航空機器	712	3.6%	691	3.2%	△21	△2.9%
情報通信機器	661	3.4%	676	3.1%	15	2.3%
AV・家電	586	3.0%	621	2.9%	35	6.0%
その他	1,926	9.9%	1,919	8.8%	△7	△0.4%
合計	19,539	100.0%	21,722	100.0%	2,183	11.2%

1. 設備投資・減価償却・有利子負債

(百万円)



(百万円)



1. 2022年3月期 連結業績概要
2. 2023年3月期 連結業績予想

2. 2023年3月期通期業績予想（連結）

(百万円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (予想)	前期比増減額	前期比増減率
売上高	21,722	24,000	2,278	10.5%
営業利益	148	400	252	170.3%
営業利益率	0.7%	1.7%	-	-
経常利益	354	300	△54	△15.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	17	120	103	605.9%
				(円)
一株あたり 配当	10	10	-	-

ADVANCEX

(お問い合わせ先)

株式会社アドバネクス
総務部広報IR課

TEL : 03 - 3822 - 5865

Email : tsutomu_kumaki@advanex.co.jp

URL : <https://www.advanex.co.jp>